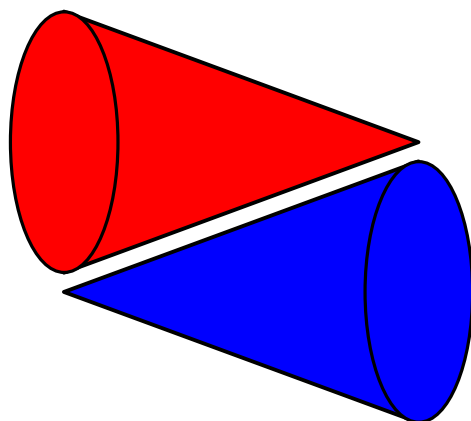


# 第 20 回 酸素ダイナミクス研究会



## Oxygen Dynamics Society

酸素と生体機能の関連について、研究領域を超えて熱くディスカッションする場を提供することを目的とした酸素ダイナミクス研究会は、本年第20回の研究集会を迎えることになりました。

日 時	平成 28 年 11 月 19 日 (土) 10:00 – 17:10
場 所	島津製作所東京支社 東京都千代田区神田錦町 1 丁目 3
世話人	高橋英嗣 佐賀大学大学院工学系研究科先端融合工学専攻 eiji@cc.saga-u.ac.jp
w e b	oxygen.umin.jp

受 付	当日 9:30 より受け付けています。
参加費	会員・一般 1,000 円、学生 無料
発 表	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発表者は PC をご持参ください。ビデオプロジェクタは Dsub15 pin 3 列コネクタ (VGA) です。</li> <li>● 一般演題 (午前) 発表者の方々：口演、質疑応答を合わせて 20 分です。口演は 10~15 分でお願いします。</li> <li>● 特別セッション (午後) 発表者の方々：口演、質疑応答を合わせて 40 分です。口演は 30 分程度を目安にお願いします。所属学研究会・研究プロジェクトの紹介もお願いします。</li> <li>● 休憩時間中に試写をお願いします。</li> </ul>
昼食	お弁当 (850 円、飲み物なし) の予約を受け付けます。希望される方は 11 月 18 日 (金) 正午までに <a href="mailto:kmasa0621@gmail.com">kmasa0621@gmail.com</a> ホームページにてお申し込み下さい。研究会当日も受付にて承りますが、数に限りがあります。
自動販売機	会場入り口に自動販売機があります。
運営委員会	12:00 より運営委員会を開催します。

酸素ダイナミクス研究会のこれまでとこれから

酸素ダイナミクス研究会は、酸素と生体機能について学問的バックグラウンドを問わず、自由に議論を尽くす場を提供する目的で 1996 年に創設されました。これまで、毎年、秋に研究集会を開催し、今年で 20 回を迎えることとなりました。研究会を通じて、酸素に興味を持つ研究者の組織化がある程度達成できたのではないかと自賛しております。

また、われわれがお手本とした国際学会である ISOTT (International Society on Oxygen Transport to Tissue) の日本誘致に成功し、2008 年に札幌市で ISOTT を開催しました。また、研究会会員の総力をあげて、最新の酸素研究を総覧する“からだと酸素の事典”を 2009 年に朝倉書店から出版する事もできました。

最近、低酸素誘導性遺伝子や癌との関わりから、これまで以上に多くの臨床の先生方が酸素に関わりを持つようになりました。一方で、生体、特にヒトを対象とした、臓器・細胞・分子レベルの酸素測定は、臨床サイドから強い要望があるにも関わらず今後解決すべき課題を多く残しており、今後ますます酸素に関する基礎研究の重要性は増していくものと思います。

酸素を車軸に、基礎科学と臨床プラクティスはその両輪となり研究を進めていくことで、本研究会がわれわれの未来に少しでも貢献できることを願ってやみません。

酸素ダイナミクス研究会 会長  
高橋英嗣

## プログラム

---

10:00 - 11:40 一般演題

---

一般 1  
10:00 - 10:20

### 高 CO<sub>2</sub> 腫瘍微小環境による抗癌剤耐性の誘導とその機序

<sup>1</sup>東京医科大学茨城医療センター呼吸器内科、<sup>2</sup>東京女子医科大学附属成人医学センター呼吸器内科、<sup>3</sup>東京女子医科大学睡眠総合診療センター

菊池亮太<sup>1</sup>、辻隆夫<sup>1,2</sup>、渡邊 治<sup>1</sup>、中村博幸<sup>1</sup>、山口佳寿博<sup>1,3</sup>、青柴和徹<sup>1</sup>

一般 2  
10:20 - 10:40

### Metabolic gradients 下の細胞遊走

佐賀大学大学院工学系研究科先端融合工学専攻

靄野雄介, 大久保魁馬, 藤原隆祐, 榎田祐也, 山岡禎久, 高橋英嗣

一般 3  
10:40 - 11:00

### 酸素・化学勾配を同時に形成する細胞培養用マイクロ流体デバイスの開発

慶應義塾大学大学院理工学研究科基礎理工学専攻

門倉佳苗, 佐藤安沙子, Brice Boudehent, 塚田孝祐

一般 4  
11:00 - 11:20

### がん細胞が3次元的に集積する細胞塊「スフェロイド」の in vitro における自発形成

弘前大学大学院医学研究科統合機能生理学講座

小野幸輝, 佐々木綾子, 山田勝也

一般 5  
11:20 - 11:40

### 二光子顕微鏡法で撮像したマウス大脳微小血管の形態解析

<sup>1</sup>電気通信大学, <sup>2</sup>放射線医学総合研究所

須賀拓馬<sup>1</sup>, 蜂谷亮太<sup>1</sup>, 田桑弘之<sup>2</sup>, 菅野 巖<sup>2</sup>, 正本和人<sup>1,2</sup>

---

11:40 - 12:00

アナウンスメント

---

---

13:00 - 17:10 第 20 回記念特別セッション

最近、“酸素と生体機能”は、その急速な学問的展開に伴い、基礎・臨床を問わず、これまでにないほど多くの研究者の興味を惹きつけております。今回は、以下の学研究会・研究プロジェクトのご協力をいただき、様々なアプローチで“酸素と生体”を研究する先生方のお話を拝聴し、互いに勉強することで、視野をより広げたいと考えました。

---

S-1

13:00 – 13:40

医用近赤外線分光法  
研究会

**医用近赤外線分光法研究会の研究活動について**

東京医科大学健康増進スポーツ医学分野

浜岡隆文

S-2

13:40-14:20

臨床 CPAP 研究会

**CPAP Improves Airway Obstruction through Reinforced Nighttime Stability of Parasympathetic Nerve Function in Overlap Syndrome**

Comprehensive Medical Center of Sleep Disorders, Tokyo

Women's Medical University

Kazuhiro Yamaguchi

S-3

14:20 – 15:00

日本脳神経モニタリ  
ング学会

**日本脳神経モニタリング学会：歴史と未来**

日本脳神経モニタリング学会事務局、日本大学医学部脳神経外科

前田 剛

休憩

15:00 – 15:10

S-4

15:10 – 15:50

新学術領域「酸素を  
基軸とする生命の新  
たな統合的理解」

**有機小分子蛍光プローブの開発による新たなライブイメージング技術の創製**

東京大学大学院薬学系研究科・医学系研究科、AMED CREST

浦野泰照

S-5

15:50 – 16:30

がんとハイポキシア  
研究会

**生物発光を用いた腫瘍組織の低酸素イメージング**

東京工業大学生命理工学院

口丸高弘、門之園哲哉、近藤科江

S-6

16:30 – 17:10

低酸素研究会

**低酸素応答システムが拓く代謝性疾患の新しい病態  
理解**

早稲田大学理工学術院

合田巨人

---

17:10 閉会のご挨拶

酸素ダイナミクス研究会会長

佐賀大学大学院工学系研究科先端融合工学専攻

高橋英嗣

---

